

平成 年 月 日 (郵便を出す日)

県 市 町 丁目 番 号

【 被通知人の住所 】

【 被通知人の氏名 】 殿

県 市 町 丁目 番 号

【 通知人の住所 】

【 通知人の氏名 】

通 知 書

前略、貴殿と私の結婚生活につきまして、
貴殿は十分に配偶者(夫もしくは妻と記載
しても可)としての義務を果たしておらず、
私としてはこれ以上夫婦関係を維持して
いく事は困難であると考え、本書をもって
協議離婚を申し入れます。

なお、離婚にあたり私の考える基本的条
件は以下の通りです。詳細及びその他の条
件については、今後第三者を交えた協議の
過程で決定していきたいと思います。

草々

記

財産分与について

基本的には、公平な第三者により夫婦の全
財産を鑑定してもらい、その二分の一の額

を請求させていただきます。ただし、家財については、私が結婚に際して持参した家財道具は、全て私の特有財産であり、所有権は私に存しておりますので鑑定の対象外とさせていただきます。移動、処分の方法が協議によって決定するまで、善良なる管理者の注意義務をもって保管、管理を行います。(詳細については協議の過程で決定します)

慰謝料について

本件離婚の主たる原因が貴殿にある以上、
金 万円【請求金額】を請求させていただきます。(詳細については同上)

【子供の氏名】の親権について

【子供の氏名】の親権者は私(もしくは被通知人)とさせていただきます。(詳細については同上)

【子供の氏名】の養育費について

【子供の氏名】が成人に達するまで、1ヶ月あたり 万円【請求金額】の養育費を毎月お支払いいただきます。(詳細については同上)

その他の事項について

協議の過程で決定します。貴殿の希望する協議事項があれば、平成 年 月 日までに私宛【もしくは代理人等の住所・

氏名】に文書でご提出下さい。

なお、第一回目の離婚協議を第三者立会いの上、平成 年 月 日に【協議を行う場所】にて行いたいと思います。日程及び場所についてご意見があれば、平成 年 月 日必着にて、私【もしくは代理人等の住所・氏名】宛に確定日付のある文書にてご提出ください。上記文書の提出が無い場合は、協議に関する申入れについて同意をいただいたとみなしますので、その際は必ず協議にご参加下さい。